フィメール・トラブル（1974）

FEMALE TROUBLE

メディア 映画
ジャンル ドラマ　モンド
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　98分
初公開日 1986/07/19
公開情報 ケイブルホーグ＝東映

【解説】

「ピンク・フラミンゴ」が大評判となり、一躍カルト・クィーンの座についたディヴァインのワンマン映画。ドーン・ダベンポートという性悪女の転落の人生を熱演し、凄絶なラスト・カットまで、とにかく彼女の烙印がべったり押されている。反抗的な高校生ドーンは、６０年のクリスマスに望みのプレゼントを贈られなかったことで両親を殴り倒して家出。ヒッチハイクで掴まった下衆野郎に犯されて妊娠。安宿で一人、ヘソの緒を噛み切る出産をし、それから７年の間は昼はバーガー屋、夕はゴーゴー・ガール、夜は娼婦とめいっぱい働いて、愛娘タフィを育てるが、学校はムダだから通わせず、お蔭か彼女も妙に反抗的。その頃には追いはぎを本業にしていたドーンだが、６９年に美容師の青年を夫にする。ところが、その養母アイダは息子がホモになることを期待している、ドーンの上を行くプッツン婆さん。やがて、美容院の経営者ダッシャー夫妻の要請で彼らの“犯罪写真”のモデルになったドーンはアイダの手首を切り落としたりして、本格的に狂っていく。そんな彼女に耐えられないタフィは実父を訪ねてみたが、アル中の父は、実の娘に性的悪戯をしかけて、タフィはクリシュナ教に救いを求める。そして、夫妻におだてられショウに出演したドーンだが、夢中になりすぎて観客席にむかって無差別発砲し、遂に逮捕。形だけの裁判もむなしく、電気椅子送りとなるのである。他のウォーターズ作品のように笑えるか、というとそうでもない、苦々しく凶悪なコメディだが、見終わった後感じるむかつきを越えた清々しさは、“毒を喰らわば皿まで”を実践した者だけに与えられる栄誉だ。

【クレジット】

監督	ジョン・ウォーターズ	John Waters
製作	ジョン・ウォーターズ	John Waters
脚本	ジョン・ウォーターズ	John Waters
撮影	ジョン・ウォーターズ	John Waters
出演	ディヴァイン	Divine
	デヴィッド・ローチャリー	David Lochary
	ミンク・ストール	Mink Stole
	エディス・マッセイ	Edith Massey

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.